

第 1 1 章

運輸及び通信

第 11 章 運輸及び通信

道路

平成 14 年4月1日現在の道路の実延長は1万 8384.2km で国道 732.1km(構成比 4.0%)、府道 1762.3km(同 9.6%)市町村道1万 5889.9km(同 86.4%)となっている。

道路の実延長のうち舗装道延長は1万 7472.5km で、前年より 146.7km 増加し、実延長に占める舗装道の割合は 95.0%となり、前年(94.9%)より 0.1 ポイント上昇した。

舗装道の割合をみると、国道 100%、府道 99.1%、市町村道 94.4%となっている。

橋りょう数(橋長 15m 以上)は2657 ヲ所で、延長は369.0km となり、道路の実延長の 2.0%を占めている。

自動車

平成 14 年度末現在の府内の自動車保有台数は 364 万 5411 台で、前年度に比べ 3887 台(0.1%)減少した。

前年度に比べ小型二輪車が 86 台増加、乗用車が 7217 台減少した。

また、軽自動車が 1 万 8448 台増加、トラックは前年に比べ 1 万 4329 台の減少となった。

なお、自家用乗用車は 220 万 807 台となり、全体の 60.4%を占めている。

市町村別に自家用乗用車の台数をみると、最も多いのが大阪市

の 52 万 2135 台で、自家用乗用車全体の 23.7%を占め以下、堺市 21 万 7982 台(9.9%)、東大阪市 13 万 1481 台(6.0%)、枚方市 11 万 2711 台(5.1%)、豊中市 9 万 7508 台(4.4%)の順となっている。

航空輸送

平成 14 年中における大阪国際空港の旅客、貨物数については、平成 6 年9月の関西国際空港開港に伴い、国際線の業務を終了しているので国内線のみについてみると、旅客数は 1762 万 8000 人で、前年に比べ 4.4%の増加、貨物数は 13 万 1349t で、前年に比べ 4.3%減少している。

一方、関西国際空港についてみると、旅客数は国内線が 683 万 7000 人、国際線が 999 万 2000 人で前年度に比べ国内線が 12.3%減少、国際線が 6.4%減少している。また、貨物数は国内線が 5 万 4164t、国際線が 72 万 2126t で前年度に比べ国内線が 18.4%減少、国際線が 6.4%減少となっている。

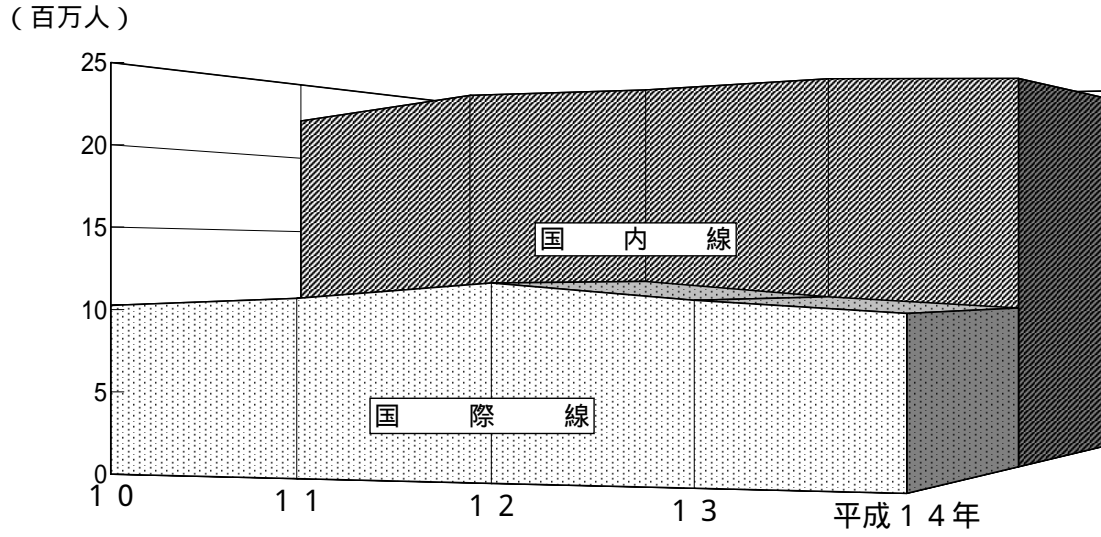
通信

平成 14 年度における府内各郵便局の引受内国郵便物数の状況をみると、通常総数(小包を除く)は 22 億 1653 万 2000 通となり、前年に比べ 0.6%減少した。

次に、平成 14 年度末における府内全域の加入電話(日本電信電話分)総数は 382 万 4000 台で、前年度に比べ 1.5%減少した。

このうち事務用は 92 万 9000 台、住宅用は 288 万 4000 台となっている。

大阪の空港旅客数の推移



旅券発行の推移

